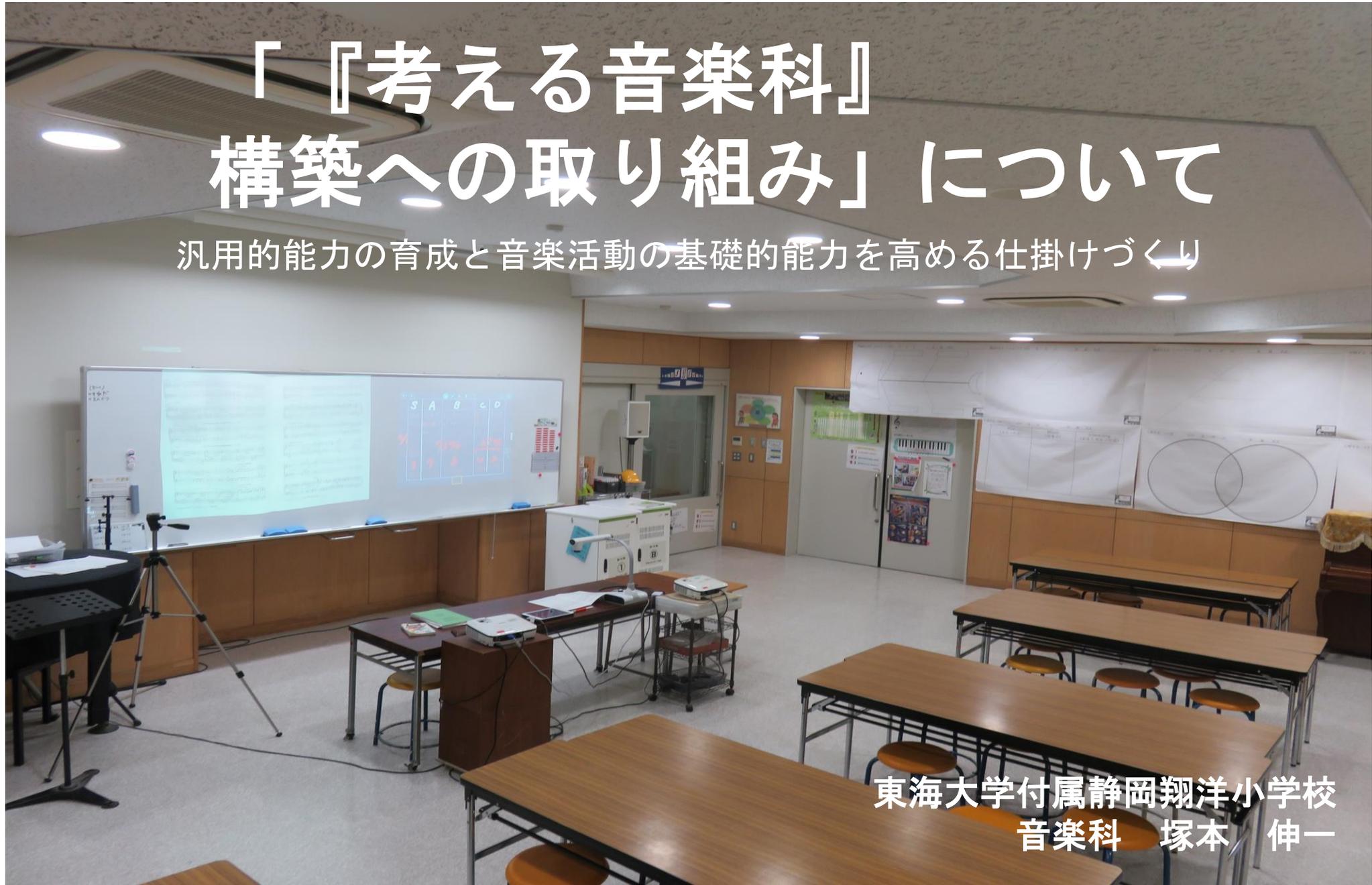




「『考える音楽科』 構築への取り組み」について

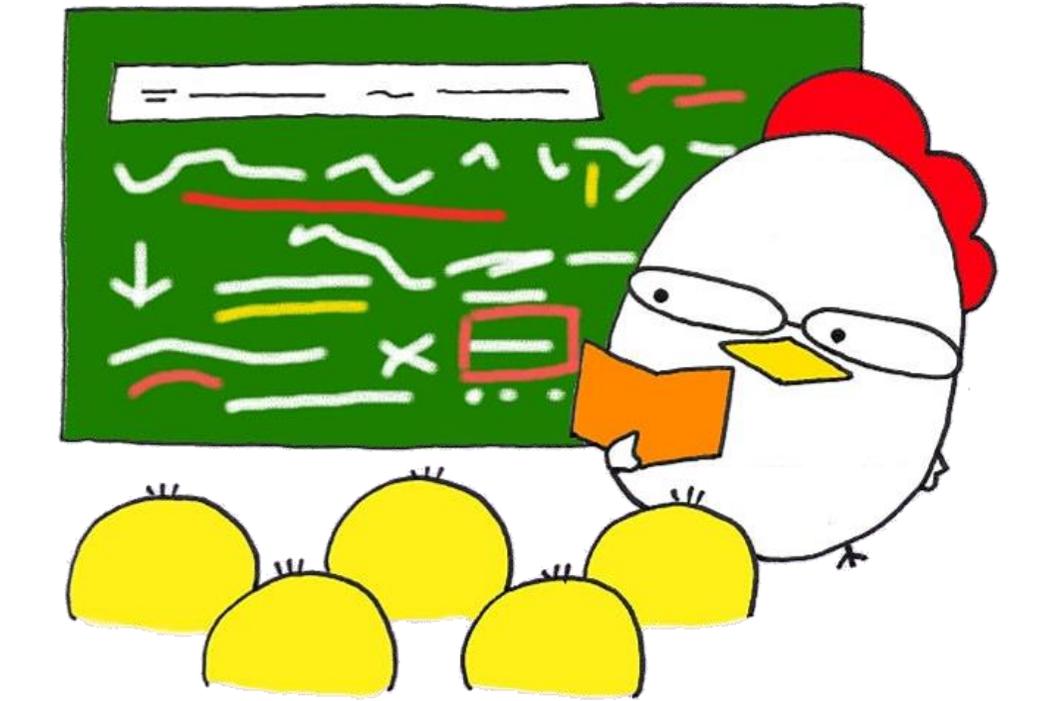
汎用的能力の育成と音楽活動の基礎的能力を高める仕掛けづくり



東海大学付属静岡翔洋小学校
音楽科 塚本 伸一



1-1 従来の音楽科授業





1-1 従来の音楽科授業





1-1 従来の音楽科授業





1-1 従来の音楽科授業





1-1 従来の音楽科授業





1-2 2013年度から始めたこと

ねん くみ なまえ

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド レ ミ

課題8 分 秒

課題9 分 秒



1-2 2013年度から始めたこと

自動保存 オン 検索 戻る 進む 印刷 表示

Flashカード (五線譜ト音記号の巻) .ppx - 保存済み

塚本 伸一

ファイル ホーム 挿入 デザイン 画面切り替え アニメーション スライドショー 校閲 **表示** ヘルプ 検索

標準 アウトライン表示 スライド一覧 ノート 閲覧表示

スライド 配布資料 ノート マスター マスター マスター

ルーター グリッド線 ガイド

ズーム ウィンドウに合わせる

カラー グレースケール 白黒

新しいウィンドウを開く

並べて表示 重ねて表示 分割位置の移動

ウィンドウの切り替え

マクロ

マクロ

1 2 3 4

5 6 7 8





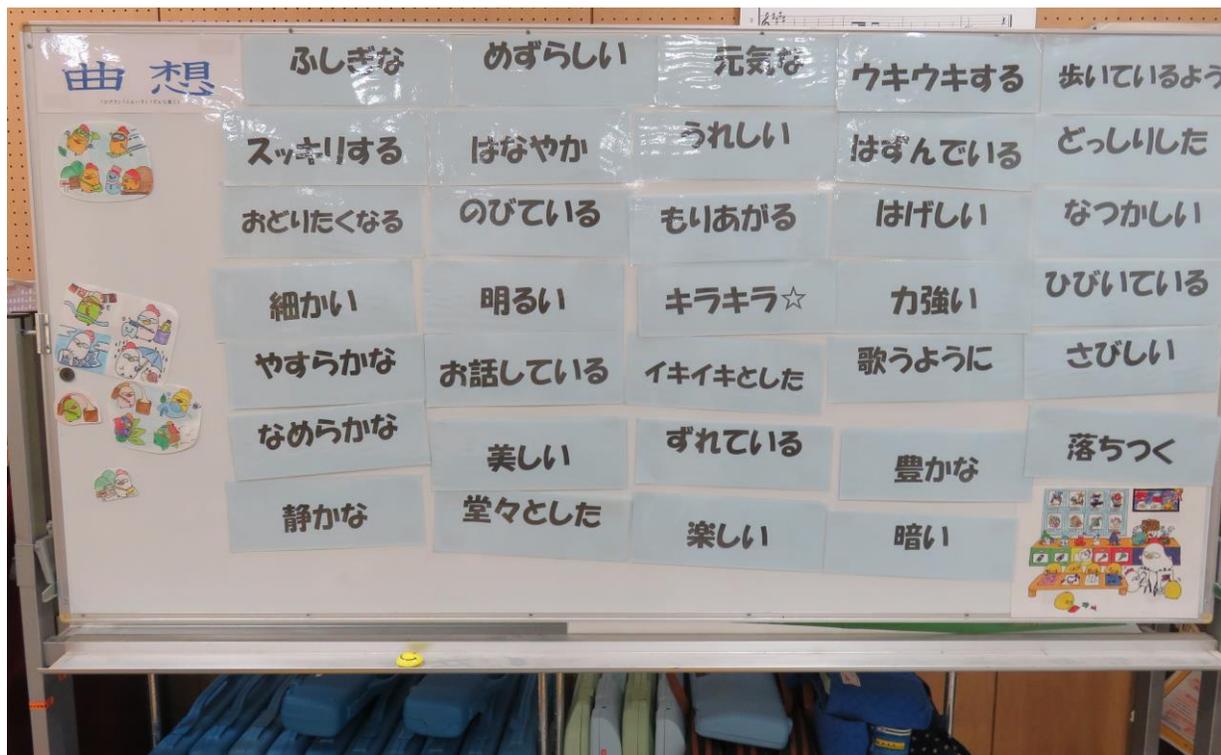
1-2 2013年度から始めたこと



曲想カード つかバード版



1-2 2013年度から始めたこと



♪音楽のイメージ♪ ♪めざせ!!

歌うまマイスター

- ◎ なめらかな感じ
- ◎ あらあらしい感じ
- ◎ はなやかな感じ
- ◎ さびしい感じ
- ◎ あたたかい感じ
- ◎ 冷たいかんじ
- ◎ しっとりとした感じ
- ◎ 元気な感じ
- ◎ 終わる感じ
- ◎ 続く感じ
- ◎ 遠くから見ている感じ
- ◎ 近くで見ている感じ

- ◆ 音をつなげて歌おう
- ◆ 高い音をひびかせて歌おう
- ◆ 低い音は小さくやさしく歌おう
- ◆ だんだん強く歌おう
- ◆ だんだん弱く歌おう
- ◆ 声の高さをそろえて歌おう
- ◆ 友だちと声をそろえて歌おう
- ◆ 口の形に気をつけて歌おう
- ◆ 頭声発声に気をつけて歌おう

東海大学附属小学校
Tokei University Hamamachi School



1 - 3 2016年度 iPad児童機の導入

2016年度	教員用iPad	30台
2016年度	児童用iPad	100台
2017年度	児童用iPad	30台

iPad貸し出しリスト

教員用共有フォルダーで一括管理





1-4 2017年度 思考ツールとの出会い→LNSシンキングツールへ





1 - 5 GarageBandを用いた授業展開

The screenshot displays the GarageBand software interface. At the top, there is a control bar with 'My Songs', a microphone icon, a mute icon, an FX icon, and playback controls (play, stop, record, and a volume slider). Below this, the track list on the left includes:

- SoCal**: Drum track with a volume slider and a drum set icon.
- Brass Ensemble**: Track with a volume slider and a brass instrument icon.
- Upright**: Track with a volume slider and a double bass icon.
- Lead Vocals**: Three tracks, each with a volume slider and a microphone icon.

The main workspace shows the arrangement view with a timeline at the top (marked 1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, +). The tracks are visualized as follows:

- SoCal**: Green track with a drum pattern.
- Brass Ensemble**: Green track with a melodic line.
- Upright**: Green track with a bass line.
- Lead Vocals**: Three blue tracks showing audio waveforms.



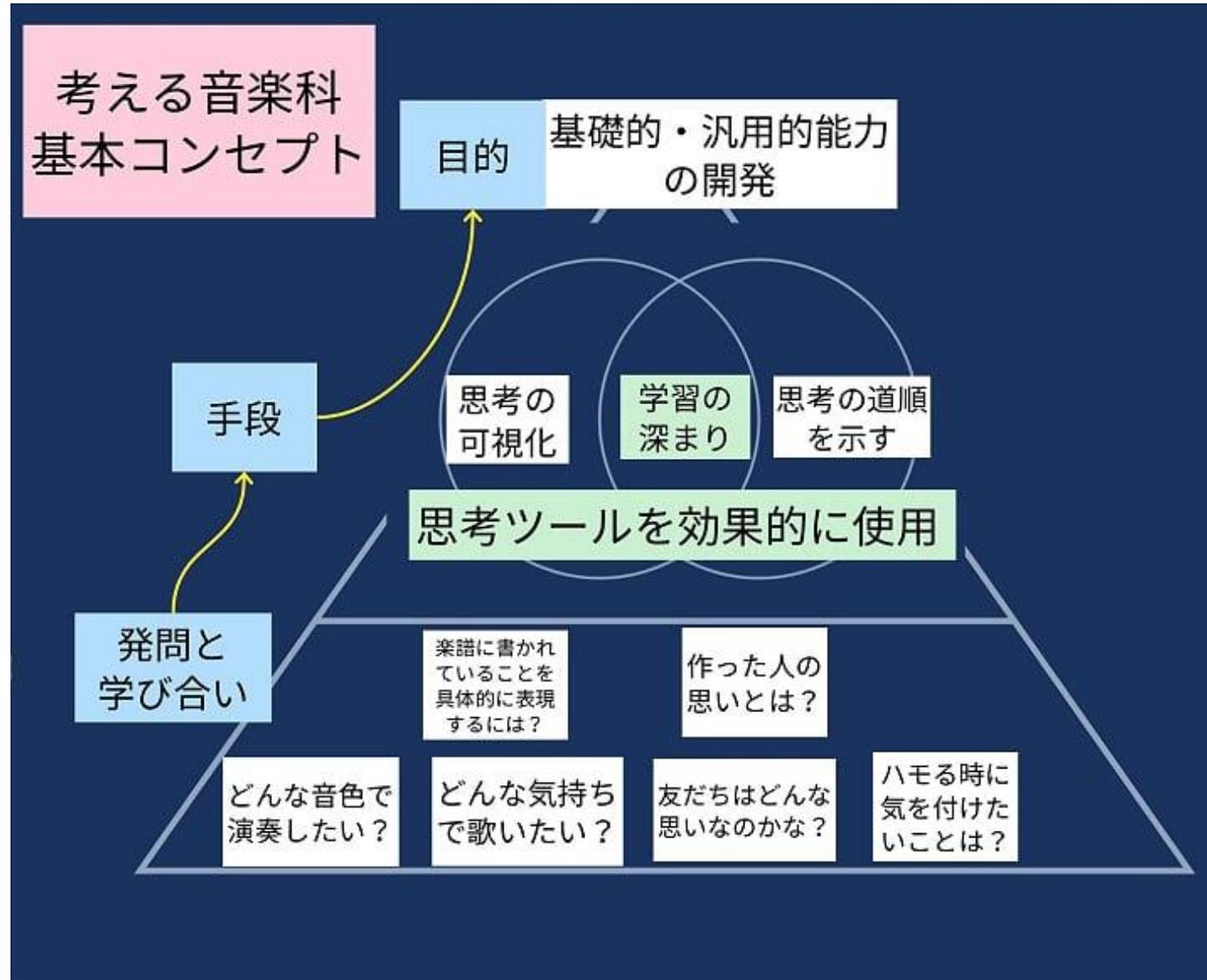
2-1 「考える音楽科」について

「音楽の授業、大好き」と感じさせるための仕掛けづくり

音楽科で
目指したいこと

思考過程を
可視化する

児童自身で考える
教師の発問から考える





2-2 思考ツールとICT機器の利活用

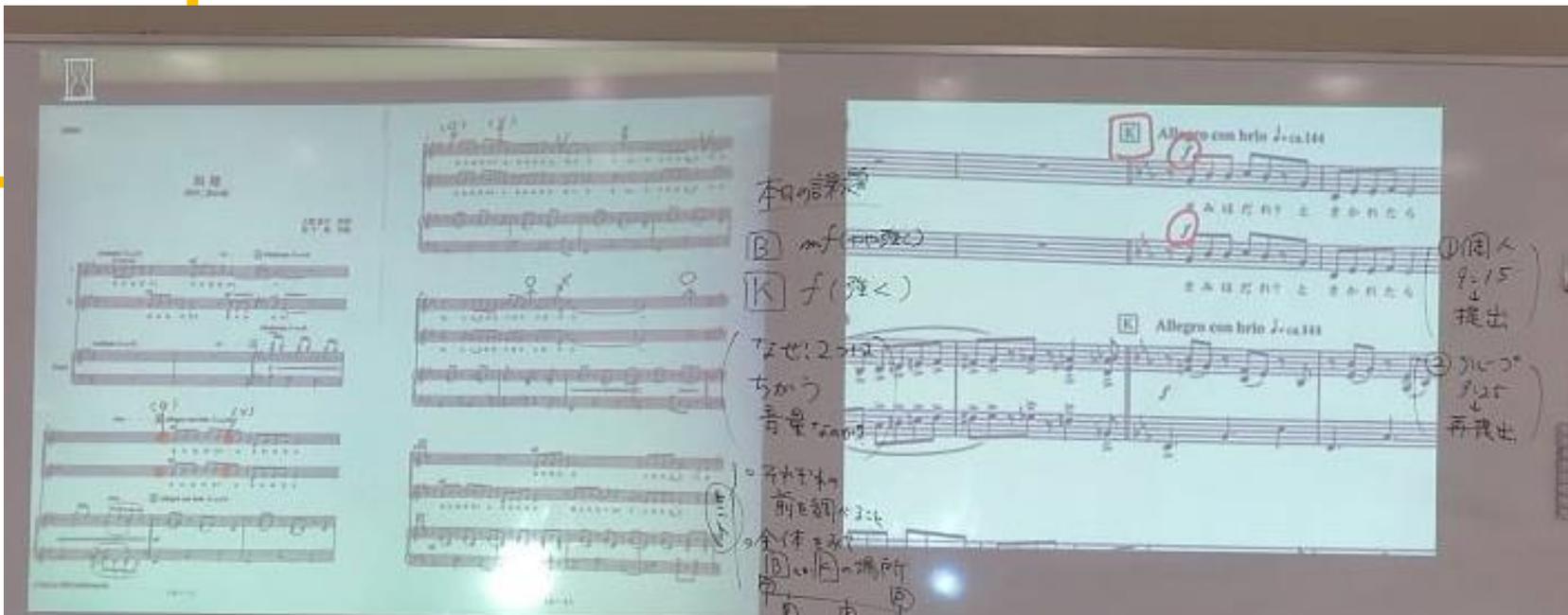
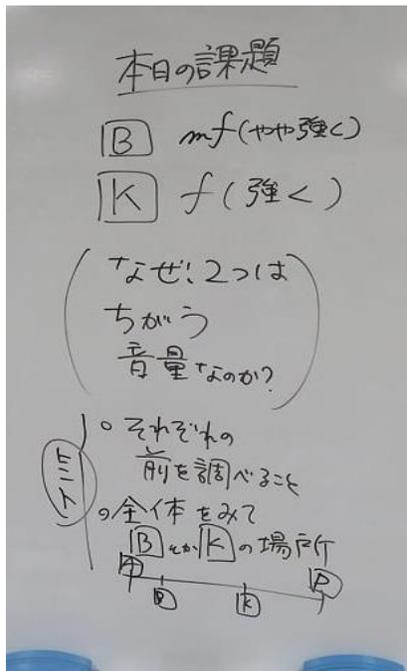
小4 歌唱

(発問)

同じ歌詞なのに、強弱が異なる理由を考えて、歌い方を工夫してみよう

(着眼点の例)

- ・前後の関係性を考える (歌詞・強弱記号等)
- ・全体の中で占める位置を考える





2-2 思考ツールとICT機器の利活用



①個人で考える

②回答共有

③グループで意見交流

①個人で考える（制限時間4分）・・・28人中5人が未完成

③グループで意見交流（5分）・・・多様な考え方を知り、次の課題（PMI）にまとめる活動



2-2 思考ツールとICT機器の利活用

音楽は強弱がないとおもしろくないから

前の歌の... 元気なイメージ

音楽の強弱の弱の部分が... 見せ方がよくなる

○ 歌詞理解	○ 音楽的理解
--------	---------

- ・ 詩の意味を理解し、強弱を歌い分けるための根拠を示すことができる (左側：A評価)
- ・ 歌詞にある文字等から違いを発見できる (右側：B評価)

- ・ 音楽の構成を理解している。これまで学習してきた内容で分析することができる (左側：A評価)
- ・ 音楽的感性を生かして書くことができるが根拠に乏しい (右上：B評価)

教員による学習評価例
 「教員の思いが反映されやすい」
 従来型



2-2 思考ツールとICT機器の利活用

小1 器楽（鍵盤ハーモニカ）

（発問）

どうして指番号を守らなければいけないのか

（児童の回答より）

- ・ 1本だけだと、つかれちゃうから
- ・ 場所が決まっているから
- ・ いろんな場所に動かすから
- ・ 覚えたほうが頭の体操になるから

（目的）

- ・ 理由を整理し、その必要性を考えることで、技術指導における技術差異を低減する

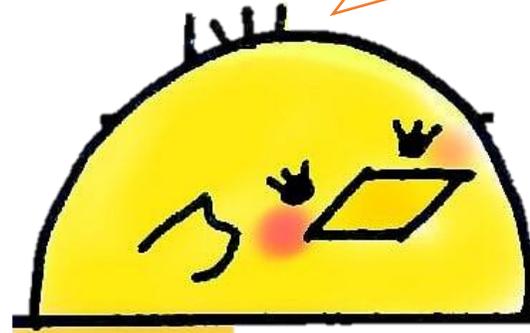
戻る		ゆびづかいをまもるりゆう		締切		画面配信	
提出順		回答共有する		一括返却		比較	
0ゼンゴのゆびづかから	0ゼンゴのゆびづかから	0ゼンゴのゆびづかから	ゆびづかえ音をおぼるとあたまのたいそうになるから	五本のゆびづかからぜんしんしんをつかから			
06分20秒前	05分23秒前	05分06秒前	04分40秒前	04分08秒前			
ゆびづかおぼえからあたまのたいそうになるから	ゆびづかおぼえからあたまのたいそうになるから	ゆびづかおぼえからあたまのたいそうになるから	1本のゆびづかだけだとつかれるから	いろんな場所に動かすから			
03分53秒前	03分32秒前	03分32秒前	02分54秒前	02分36秒前			
1本だけだとわすれつかれちゃう	手を動かすとあたまがよくなるよ	あたまのたいそう	1本のゆびづかだけだとつかれるから	いろんな場所に動かすから			
01分02秒前	54秒前	22秒前	34秒後	49秒後			
手を動かすとあたまがよくなるよ	5本のゆびづかを使うから	ゆびづかおぼえからあたまのたいそうになるから	ゆびづかおぼえからあたまのたいそうになるから				
01分07秒後	01分17秒後	02分58秒後	03分05秒後				



2-2 思考ツールとICT機器の利活用

弾ければ指なんて
どうでもいいんじゃない？

毎回異なる
運指で演奏



毎回同じ
運指で演奏

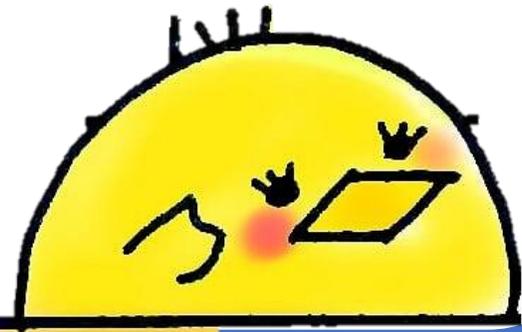




2-2 思考ツールとICT機器の利活用

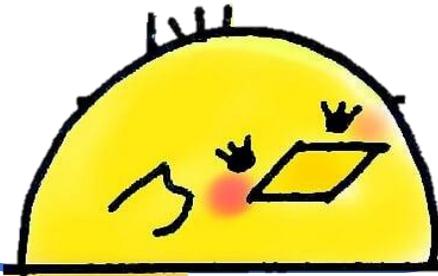
指の体操に
なる

12人
(65%)



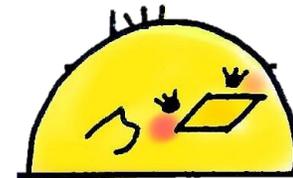
1本の指だと
疲れる

3人
(15%)



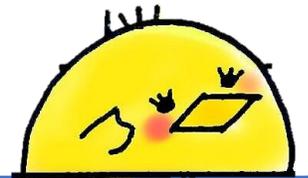
指の場所が
決まってい
る

2人
(10%)



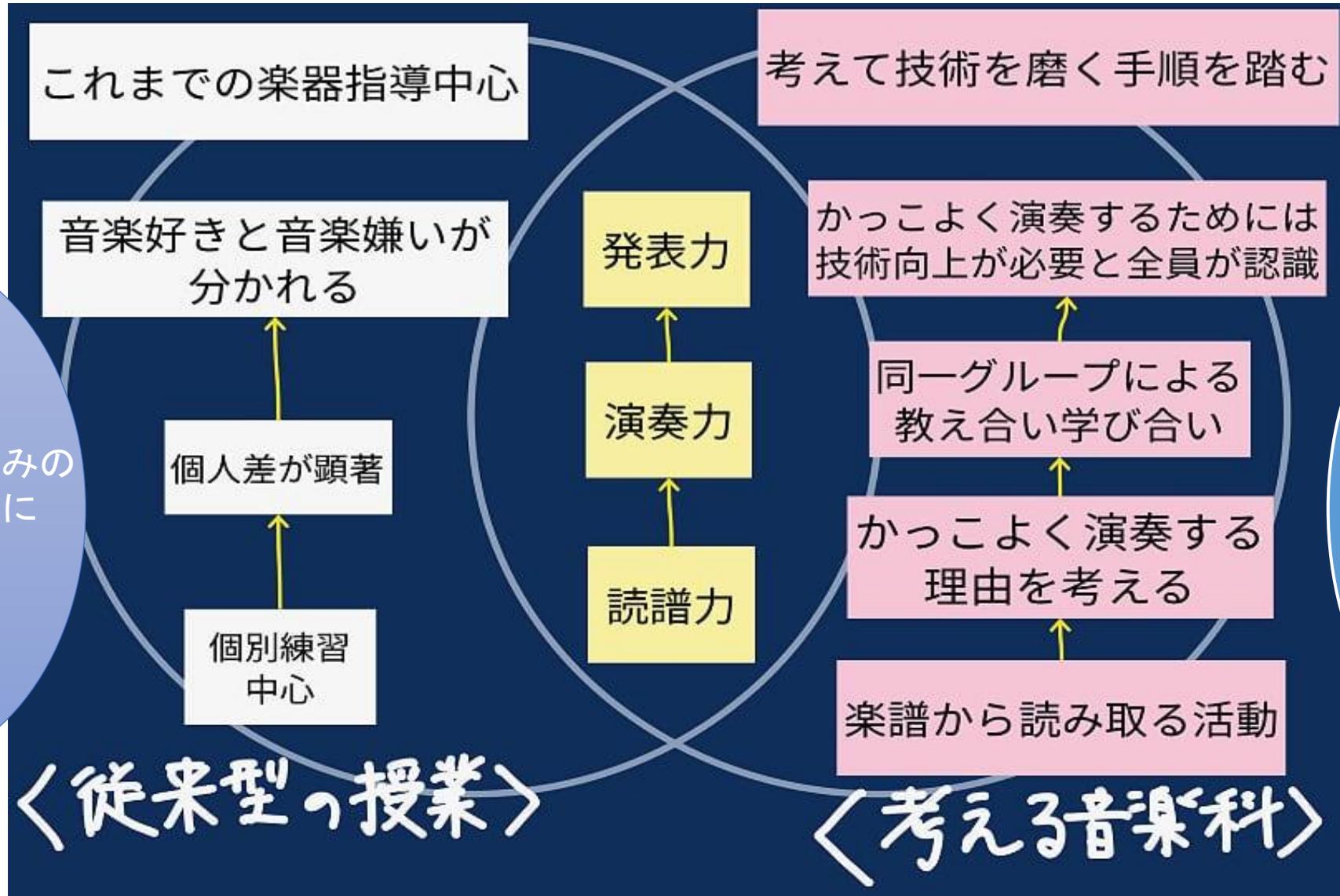
多くの
鍵盤を
弾くため

2人
(10%)





2-2 思考ツールとICT機器の利活用



学校外の経験差によって取り組みのモチベーションに差が多い

技術指導にも思いや気持ちを整理させて必要性等の意義を感じさせる授業



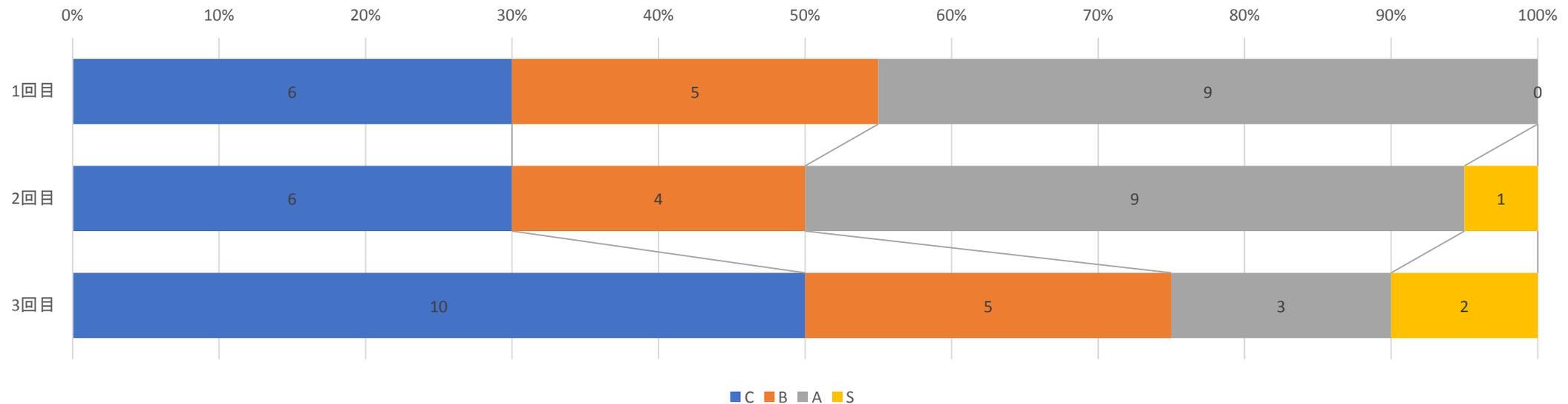
3-1 子ども自身で考えるルーブリック評価導入 (小4 器楽 リコーダー)

1回目・2回目のルーブリック	
S	A+息の強弱がコントロールできる
A	B+正しいタンギングで吹くことができる
B	正しい運指で吹くことができる
C	運指が間違っている。最後まで吹くことができない



3回目のルーブリック	
S	A+正しいタンギングで吹くことができる
A	B+指定されたテンポで吹くことができる
B	正しい運指で吹くことができる
C	運指が間違っている。最後まで吹くことができない

児童による評価





3-1 子ども自身で考えるルーブリック評価導入

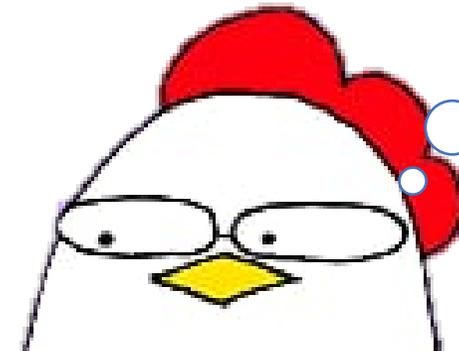
難易度の高い
課題を変えることで
「うまくいく？」と
考えた

A評価を
出したいくて...



タンギング上達の
一手段として
テンポに着目した
児童の考えを支持

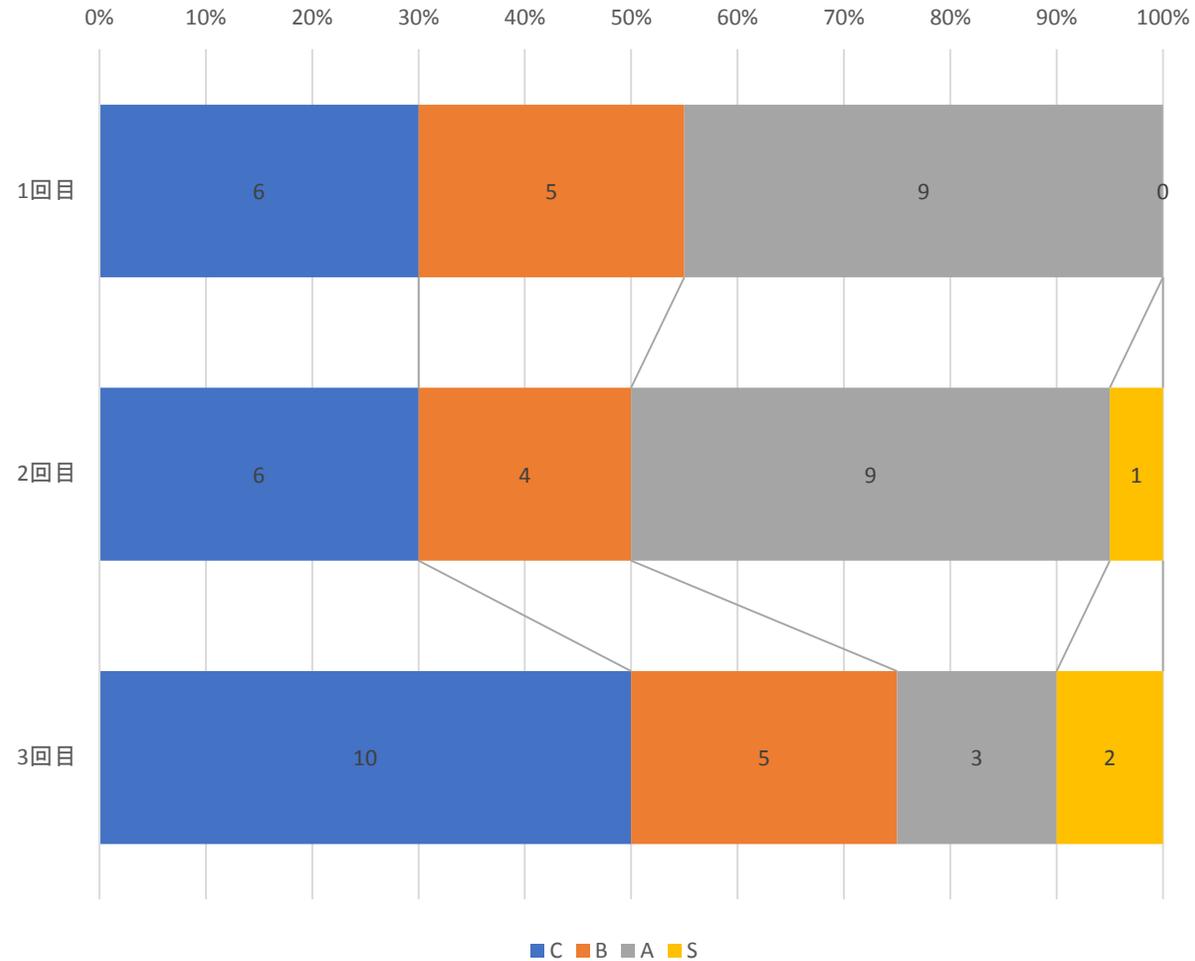
演奏改善への
期待感



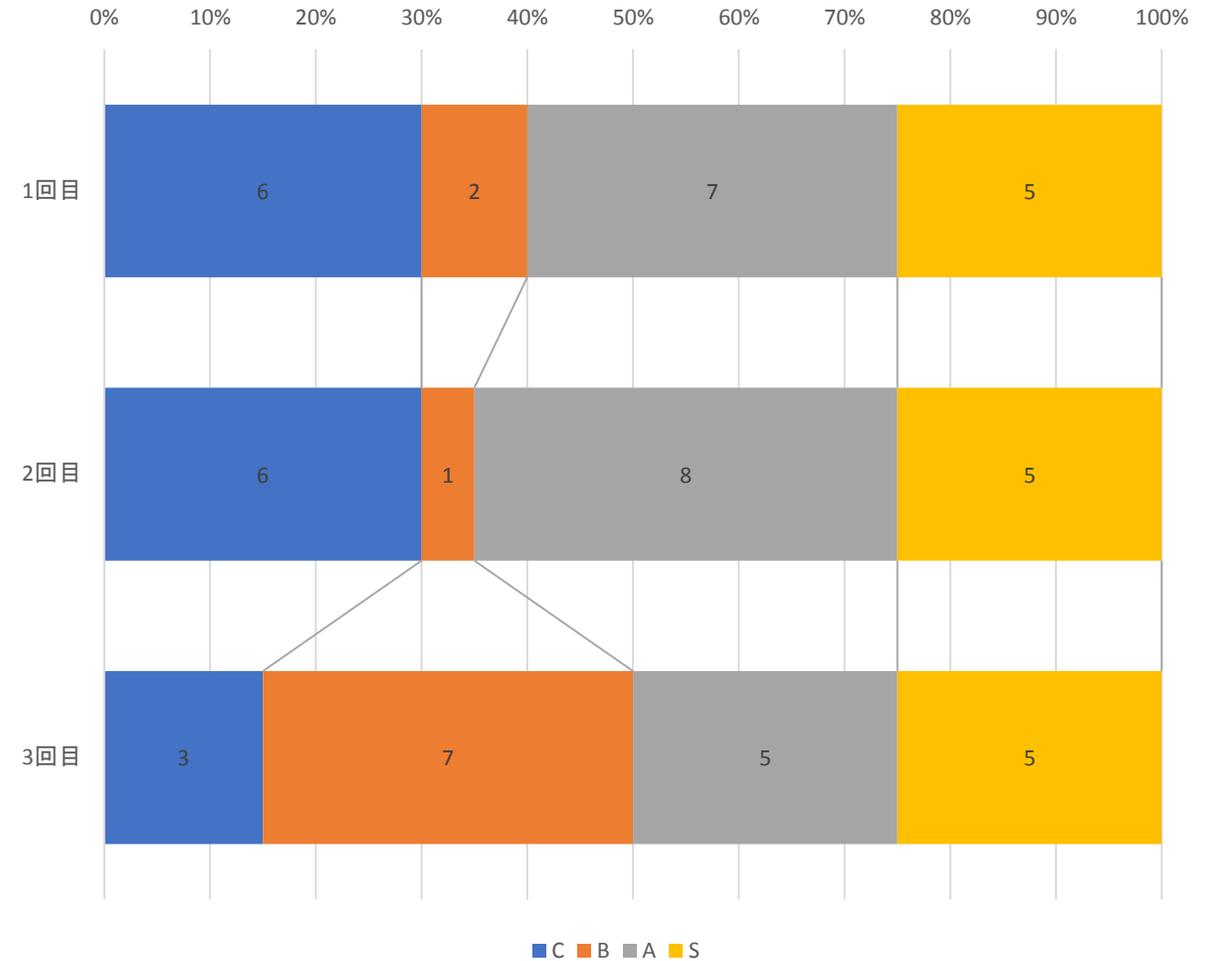


3-1 子ども自身で考えるルーブリック評価導入

児童による評価

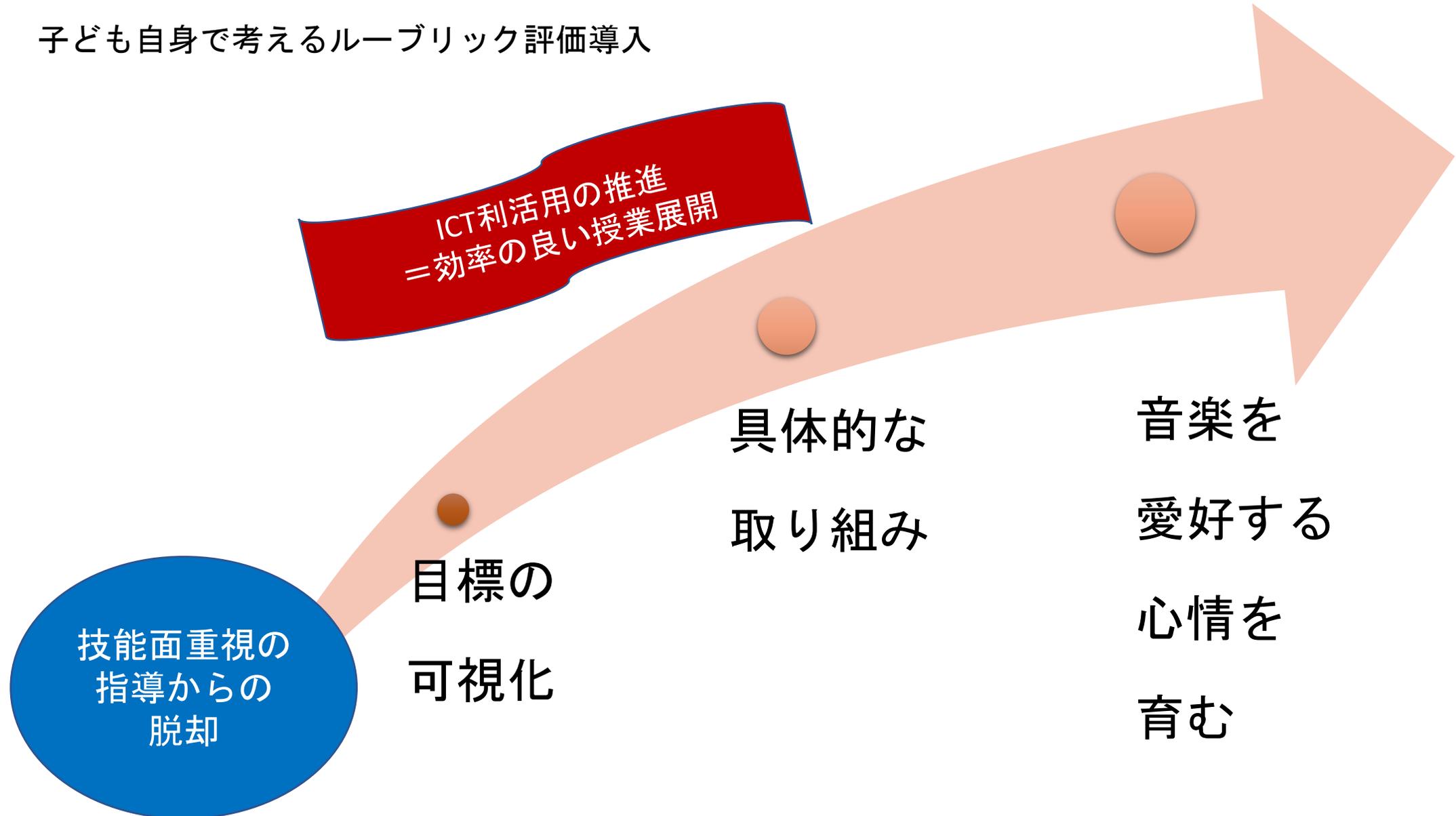


教員による評価



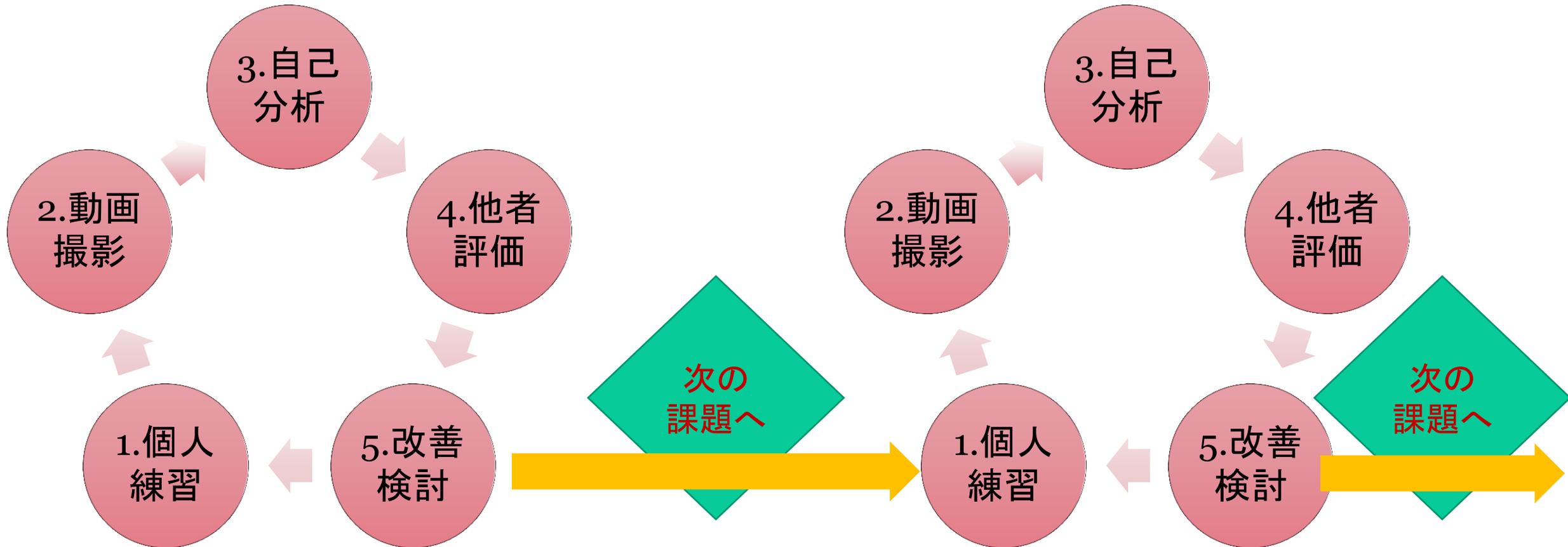


3-1 子ども自身で考えるルーブリック評価導入





3-2 主体的に取り組むためのシステムづくり





3-2 主体的に取り組むためのシステムづくり

安定した
ルーブリック

- 児童の思いを反映する大切さ
- 目標の可視化

ICT利活用の推進
= 効率の良い授業展開

レベルを
確保する

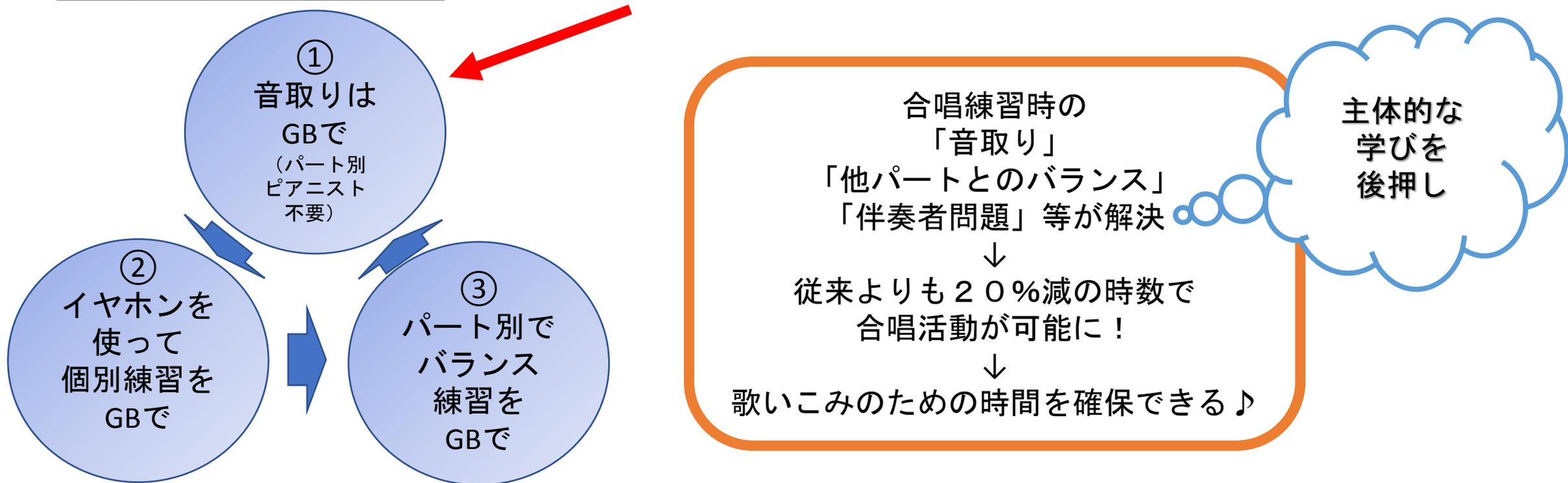
- 容易な方向にいかない授業展開の工夫
- 形成評価も取り込んだルーブリック作成



4 GarageBandを用いた授業展開



歌唱	器楽	音楽づくり（創作）	鑑賞
① 旋律やリズムを録音 (マイク・入力)	① アンサンブルの ための伴奏を録音	① リズム学習	① 民族楽器の学習
② 伴奏を録音 (コード・マイク等)	② 伴奏を録音	② 旋律創作	
③ パート別録音 (合唱多重録音)		③ コードネーム学習	





5 地域との音楽活動における往還

地元小学校との音楽交流会実施





5 地域との音楽活動における往還



← 三校音楽交流会
合同合唱の様子 《翼をください》

本校から

- ・ 音楽専科としての専門性ある授業
- ・ ICT利活用の授業

公立校から

- ・ 児童の実態
- ・ 他校の音楽授業
- ・ 伸び伸びとした歌唱方法について



5 地域との音楽活動における往還

児童館における音楽ワークショップ開催

静岡市児童館 音楽ワークショップ

音楽 × リズム × 言葉

童謡誕生から100年を祝って

東海大学付属静岡翔洋小学校
塚本 伸一

④童謡を作りましょう♪

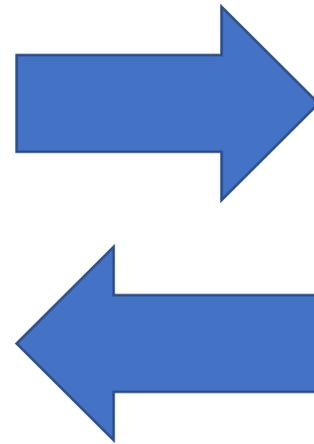
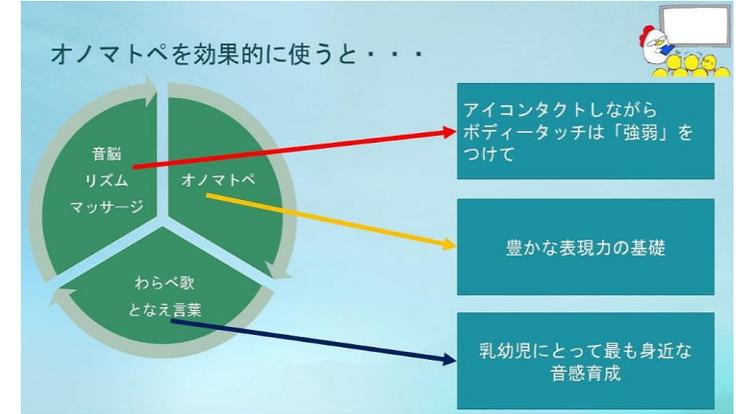
作詞のルール例

- ・ 畳語
- ・ オノマトペ
- ・ 反復
- ・ (S) + (V) + (O) の VとOさえあればOK!

出来上がった「童謡」に音楽を付けてみましょう♪

- A) ギター伴奏
- B) ドラムリズム
- C) ビートボックスリズム

GarageBand





6 今後の活動と課題

